様式1

農用地利用計画（農用地区域）の変更申出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

熊谷市長　小林哲也　宛

事業計画者氏名　熊谷　太郎　押印　印

下記のとおり、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農用地利用計画の変更を申し出ます。

代理人等連絡先　〒〇〇〇—〇〇〇〇　住所　熊谷市本町〇丁目〇〇

氏名　〇〇〇測量事務所　担当：〇〇　TEL〇〇〇—〇〇〇〇

本申出を熟知する代理人などを記入

実際に申出地を使用する人の住所・氏名を記入

1 事業計画者

住所	熊谷市宮町〇－〇－〇	職業	会社員
氏名	熊谷　太郎		

2 関係する農地等の概要

土地の所在（大字、字）	地番	地目 登記簿	地目 現況	面積（㎡）	利用状況	耕作者氏名	所有者氏名
〇〇字××　登記簿	△△－〇の一部	田	田	1000㎡の内500㎡	耕作	熊谷一郎	熊谷一郎

登記簿に記載されている所有者を記入

合計面積　1000㎡の内500　㎡　（田　1000㎡の内500㎡、畑　　㎡、樹園地　　㎡）

土地所有者と事業計画者との間での権利移転の内容

転用目的（用途）	自己用住宅	権利移転を伴う場合の内容	使用貸借・贈与・賃貸借（売買）	宅地接近距離（m） 10m

申出地から最も近い住宅等の敷地からの距離を記入

3 事業計画

必要な場合のみ記入

工事等の概要	工事計画	所要面積	工期	備考
	土地造成	500 ㎡	平成〇年 平成〇年	
	建築面積	130 ㎡	平成〇年 平成〇年	
	その他	㎡	～	

取水・排水	取水方法	公営水道	当該地への接道の状況	種別 市道〇〇〇〇号
	排水処理方法	合併浄化槽から水路放流		幅員 〇 m

道路認定番号及びその幅員を記入
本庁舎5階　管理課

4 当該地を選定した理由及び現在の状況

事業計画者の現在の状況及び具体的な申出理由を詳しく記入する。
※〇〇をしたい等だけでは不足

・必要性・・・なぜそれが必要なのか。それが無いためにどんな支障があるのか。
・適当性・・・必要以上の面積を除外しようとしていないか。
・非代替性・・・なぜそこでなければならないのか。どんな理由から選定したのか。
他にどんな候補地があったのか。
（上記を踏まえて文章形式で記入）

5 当該地に関係する土地改良事業等の概要

関係する土地基盤整備事業、用排水整備事業などを記入

事業名	事業主体（土地改良区名等）	事業実施年度	事業受益面積（当該地関係面積）
県営ほ場整備事業	〇〇土地改良区	昭和〇〇年度～平成〇〇	〇〇〇ha（500㎡）
かんがい排水維持管理事業	〇〇土地改良区	昭和〇〇年度～平成〇〇	〇〇〇ha（500㎡）
	土地改良区	～	

6 関係法令に基づく許認可等

関係機関との事前調整をお願いします。
妻沼庁舎　農業委員会事務局
大里庁舎　開発審査課

農地法の許可	第　〇　条	
都市計画法第29条の許可	不必要 ・ 必要（第〇〇条〇項〇〇号　該当施設）	
都市計画法第29条 適合証明	不必要 ・ 必要	
熊谷市開発条例の許可	不必要 ・ 必要（第〇条〇号〇　該当施設）	
建築基準法適用の有無	有 ・ 無	

必要か不必要に〇をつける
必要な場合は該当する条文を記入